



新年の抱負

冬休みに国語科から作文「新年の抱負～2017を振り返って～」の宿題ができました。昨年を振り返り、気持ち新たに決意を固めたようです。学習面や頑張りたいこと、最高学年としての自覚など、様々な目標を決めていました。

「I was busy」

今までの人生の中で最も忙しい一年だった。僕にとって2017年がこういう年になったのは、やはり自分の中で何かしらの変化が起こっているからだろう。

始まりは二年生の校長面談だ。僕は、二年生の抱負として「何でもなるべく積極的に行動する」ということを掲げた。少し前の僕ならば、ただの口約束として何も行動しなかっただろう。だが、今年は違った。積極的にやらなければいけないような気がした。

まず、最初にやったのは運動会の実行委員だ。これは一年生でやっていたので、あまり抵抗がなくやろうと思えた。一年生の時よりうまく仕事ができたとする。

次は、職場体験だ。初日は何をすれば良いのか分からないのと少し恥ずかしさがあり、あまり行動できなかった。しかし、体験が最後のほうになると、慣れてきたこともあり、積極的に自分から仕事をこなすことができた。

文化祭でも複数の仕事をを行った。実行委員はもちろん、演劇部の助っ人としての役割も果たせた。

三学期に僕が関わる仕事は二つある。一つ目は百人一首実行委員だ。二学期にはスローガン決めや札確認などをした。本番では成功できると思う。二つ目は、鎌倉の実行委員だ。三年生の修学旅行の前段階として鎌倉に行く。これは、実行委員をやる中で、初めて委員長になったので、少し責任を感じている。

三学期が終われば、僕の目標の「何でもなるべく積極的に行動する」が達成される。そもそも、この目標を立てた理由は、部活での問題が原因だ。今まで、部長としてあまり役に立てていなかった。そこで、何かしら行事をやることにより、自分に「責任感」を負わせようとした。「責任感」を身につけることにより、部長としての行動もよくなるのではないかと思って行った。今年、様々な活動をして、少しでも「責任感」を得ることができたため、部長としての活動も前よりも良くなった。

2018年は今年より更に忙しくなる。受験があるからだ。内申にも響くため、2018年も様々な活動を行いたい。三年生になれば委員長という仕事も降ってくる。だが、その分様々なことが経験できるため、2018年も頑張りたい。

今年の抱負は？



「みんなとの出会い」

僕は二学期の中間試験の日から文林中で過ごすことになった。転入前から静かなクラスだと聞いていたが、その通りだった。前の学校は人数が多く、男子校だったのであまり注目されずに済み、すぐに打ち解けられたが、文林は人数が少なかったため、どう接すればいいか分からなかった。しかし、みんなが声をかけてくれて、だんだんと不安がなくなっていった。また、体験入部でも後輩がいろいろと聞いてくれたりして、すぐにみんなと仲良くなった。

転校して一か月ほどして学芸発表会があった。僕はそんなに仕事はなかったが、自分の仕事とみんなの手伝いをしっかりできた。演劇部の劇にみんなが出ているのを見てすごいと感じた。僕もあんな風にやってみたいと思った。みんなで協力して、何かをするのは楽しそうだった。

今年は、積極的に何事もこなし、みんなと協力しながら楽しい一年にしたい。



百人一首大会



1月13日(土)に百人一首大会が行われました。実行委員を中心に12月から準備をしてきました。当日は、どの学年も真剣に勝負していました。キング or クイーン戦では、見事、木村さんが接戦を勝ち抜き、クイーンになりました。おめでとうございます。また、3年生に向けてのサプライズ企画では、受験への励ましのメッセージを伝えました。

木村さん、クイーンに！

